MASPRO

CATV UHF アンテナ

UHF ANTENNAS

UHF ch13～62

UDK20

BL型式	*NHK*型名	国土交通省営繕仕様形式	受信チャンネル
UW-20	**NH-UA20-1**	──	ch13～62
UL-20	**NH-UL20-1**	**AU-1**	ch13～30
UM-20	**NH-UM20-1**		ch31～44
UH-20	**NH-UH20-1**		ch45～62

UDK20S

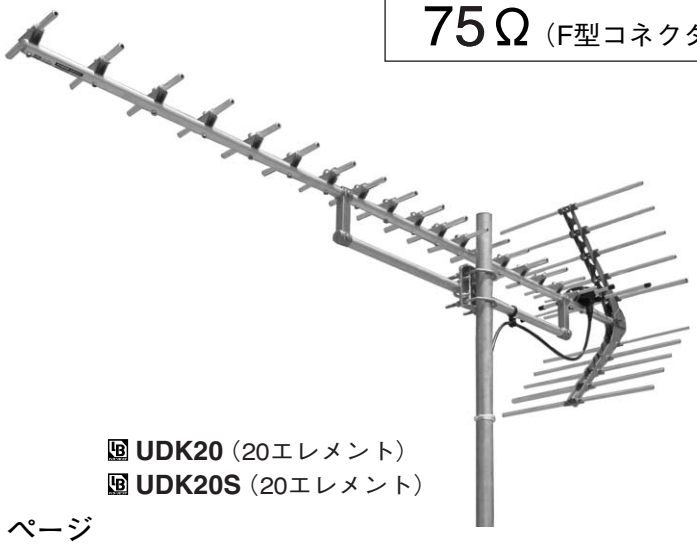
ステンレス製

BL型式	*NHK*型名	国土交通省営繕仕様形式	受信チャンネル
UW-20S	**NH-UA20-2**	──	ch13～62
UL-20S	**NH-UL20-2**	**AU-2**	ch13～30
UM-20S	**NH-UM20-2**		ch31～44
UH-20S	**NH-UH20-2**		ch45～62

優良住宅部品
テレビ共同受信機器
***NHK*共同受信仕様適合品**
国土交通省営繕仕様

取扱説明書
施工説明書

水平・垂直偏波用
75Ω（F型コネクター）



UDK20（20エレメント）
UDK20S（20エレメント）

目次

ページ

安全上のご注意 …… 2

取扱説明

特長・各部の名称 …… 3

規格表・付属品

仕様・規格表・部品規格・付属品 …… 4

施工説明

組立方法
水平偏波を受信する場合 …… 5
垂直偏波を受信する場合 …… 6
マストへの取付方法 …… 7
F型コネクターの取付方法 …… 7
ビームダイポールへの接続…… 7

保証について

無償修理規定 …… 8

BL部品とは

- (財)ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって，品質，性能，アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。
  さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますので，安心してご利用できます。
- 当社の定める施工説明を逸脱しない据付工事に不具合(瑕疵)が生じ，施工者が無償修理や損害賠償を行った場合，BLマーク証紙の貼付(または刻印等)がされている部品については，(財)ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BL保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については，(財)ベターリビングのホームページ(http://www.blhp.org/)をご覧ください。なお，BL保険制度に関する質問は，(財)ベターリビング(TEL 03-5211-0559)でもお受けいたします。

MASter of PROduction 生産の覇者

マルチメディアの MASPRO ＝マスプロ電工＝

安全上のご注意　ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この『安全上のご注意』には，製品を安全に正しくご使用いただき，ご使用になる方や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するために，いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

⚠ 警告	この表示を無視して，誤った取扱いをすると，人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して，誤った取扱いをすると，人が傷害を負う可能性が想定される内容，および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は，注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。 図の中に注意内容（左図の場合，警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は，禁止の行為を示しています。 図の中や近くに禁止内容（左図の場合，接触禁止）が描かれています。

⚠ 警告

- 雷が鳴出したら，引込みケーブルやアンテナには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意

- アンテナを取付けるときは，落下防止のため，アンテナや取付金具・工具をヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。

- 高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また，足場も不安定です。滑らないように，充分気をつけて作業してください。

- アンテナの取付けや支線張りなどの作業は，必ず2人以上で行なってください。

- 雨降りや強風など，天候の悪い日の取付作業は非常に危険ですから，絶対にしないでください。

- 感電防止のため，アンテナは電線（電灯線・高圧線・電話線など）からできるだけ離れた（万一，倒れても電線に触れない）場所に設置してください。

- 台風や大雪などによって，アンテナ・取付金具・マスト・ルーフベース（屋根馬）・支線などに異常があったり，ボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか，必ず点検してください。また，アンテナが破損・変形した場合，新しいものと交換してください。
  そのままにしておくと，アンテナや取付金具などの部品が，破損・落下して，けがの原因や建造物に損害を与える原因となることがあります。

- 屋上やベランダの手すりなどに設置する場合，万一，アンテナの部品の落下などによって，人や物，その他に損害を与えたり，危害を与えたりする恐れのない安全な場所に設置してください。

- 腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して，人や物，その他に損害や危害を与える原因となることがあります。腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具は，放置せず，必ず撤去してください。

取扱説明

特長

高性能

導波器の長さ・位置を最適化し，大型のコーナー反射器を採用したことにより，**UDK20**または**UDK20S**の1機種で優良住宅部品認定基準の全帯域用，低域用，中域用，高域用UHFアンテナのすべてに適合していますから，CATV施設や共同受信施設の受信用アンテナとして使用できます。

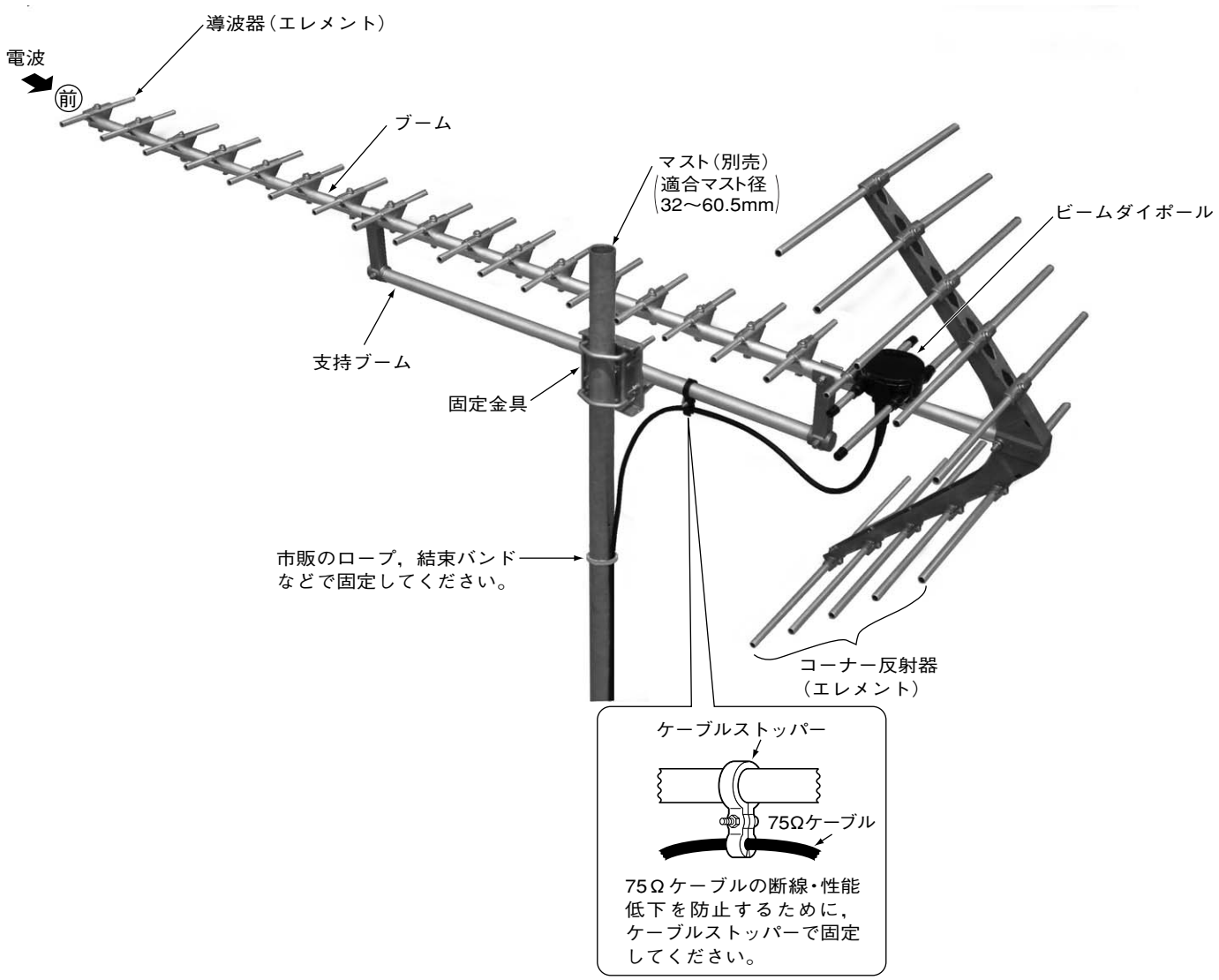
抜群の耐久力

塩害や化学公害に強い材質と，雪害や鳥害にも強い構造ですから，耐久力は抜群です。

高信頼

方向固定用ノックボルトが，アンテナを確実にマストに固定しますから，強風などによる方向ずれがありません。

各部の名称



規格表・付属品

仕様

Model	チャンネル	外観寸法（mm）	質量（重量）（kg）	受風面積（m^2）
UDK20	13～62	1835（L）×450（W）×585（H）	約 3	0.14
UDK20S			約 4	

規格表

●当社規格

Model	チャンネル	動作利得（dB）			電圧定在波比（VSWR）	半値幅（3dB幅）（度）	前後比（F/B）（dB）
		ch13～30	ch31～44	ch45～62			
UDK20	13～62	8.0以上	9.0以上		2.5以下	50以下	15以上
UDK20S							

●優良住宅部品認定基準・*NHK*共同受信仕様・国土交通省営繕仕様

Model 〔 〕はBL型式 （ ）は*NHK*型名	チャンネル（帯域）	動作利得（dB）			電圧定在波比（VSWR）	半値幅（3dB幅）（度）			前後比（F/B）（dB）
		ch13～30	ch31～44	ch45～62		ch13～30	ch31～44	ch45～62	
UDK20 〔UW-20〕（NH-UA20-1）	13～62（全帯域用）	6.5以上	8.5以上	9.0以上	2.5以下	55以下	50以下		15以上
UDK20S 〔UW-20S〕（NH-UA20-2）									

Model 〔 〕はBL型式 （ ）は*NHK*型名 「」は国土交通省営繕仕様形式	チャンネル（帯域）	動作利得（dB）	電圧定在波比（VSWR）	半値幅（3dB幅）（度）	前後比（F/B）（dB）
UDK20 〔UL-20〕（NH-UL20-1）「AU-1」	13～30（低域用）	8.0以上	2.5以下	50以下	15以上
UDK20S 〔UL-20S〕（NH-UL20-2）「AU-2」					

Model 〔 〕はBL型式 （ ）は*NHK*型名 「」は国土交通省営繕仕様形式	チャンネル（帯域）	動作利得（dB）	電圧定在波比（VSWR）	半値幅（3dB幅）（度）	前後比（F/B）（dB）
UDK20 〔UM-20〕（NH-UM20-1）「AU-1」	31～44（中域用）	9.0以上	2.5以下	50以下	15以上
UDK20S 〔UM-20S〕（NH-UM20-2）「AU-2」					

Model 〔 〕はBL型式 （ ）は*NHK*型名 「」は国土交通省営繕仕様形式	チャンネル（帯域）	動作利得（dB）	電圧定在波比（VSWR）	半値幅（3dB幅）（度）	前後比（F/B）（dB）
UDK20 〔UH-20〕（NH-UH20-1）「AU-1」	45～62（高域用）	9.0以上	2.5以下	50以下	15以上
UDK20S 〔UH-20S〕（NH-UH20-2）「AU-2」					

部品規格

Model	エレメント	エレメントホルダー	ブーム	支持ブーム	ビス・ボルト・金具	固定金具
UDK20	耐食アルミニウム φ9.5×t 0.8mm	アルミダイカスト	耐食アルミニウム φ22.2×t 1mm	耐食アルミニウム φ22.2×t 2mm	ステンレス 軟鋼線材（溶融亜鉛メッキ）	鋼板（溶融亜鉛メッキ） 適合マスト径 32～60.5mm(50A)
UDK20S	ステンレス φ9.5×t 0.5mm		ステンレス φ22×t 1mm	ステンレス φ22×t 1mm		

付属品 （全機種共通）

防水キャップ……1個
F型コネクター
（**5C**ケーブル用）……1個
（**7C**ケーブル用）……1個

施工説明

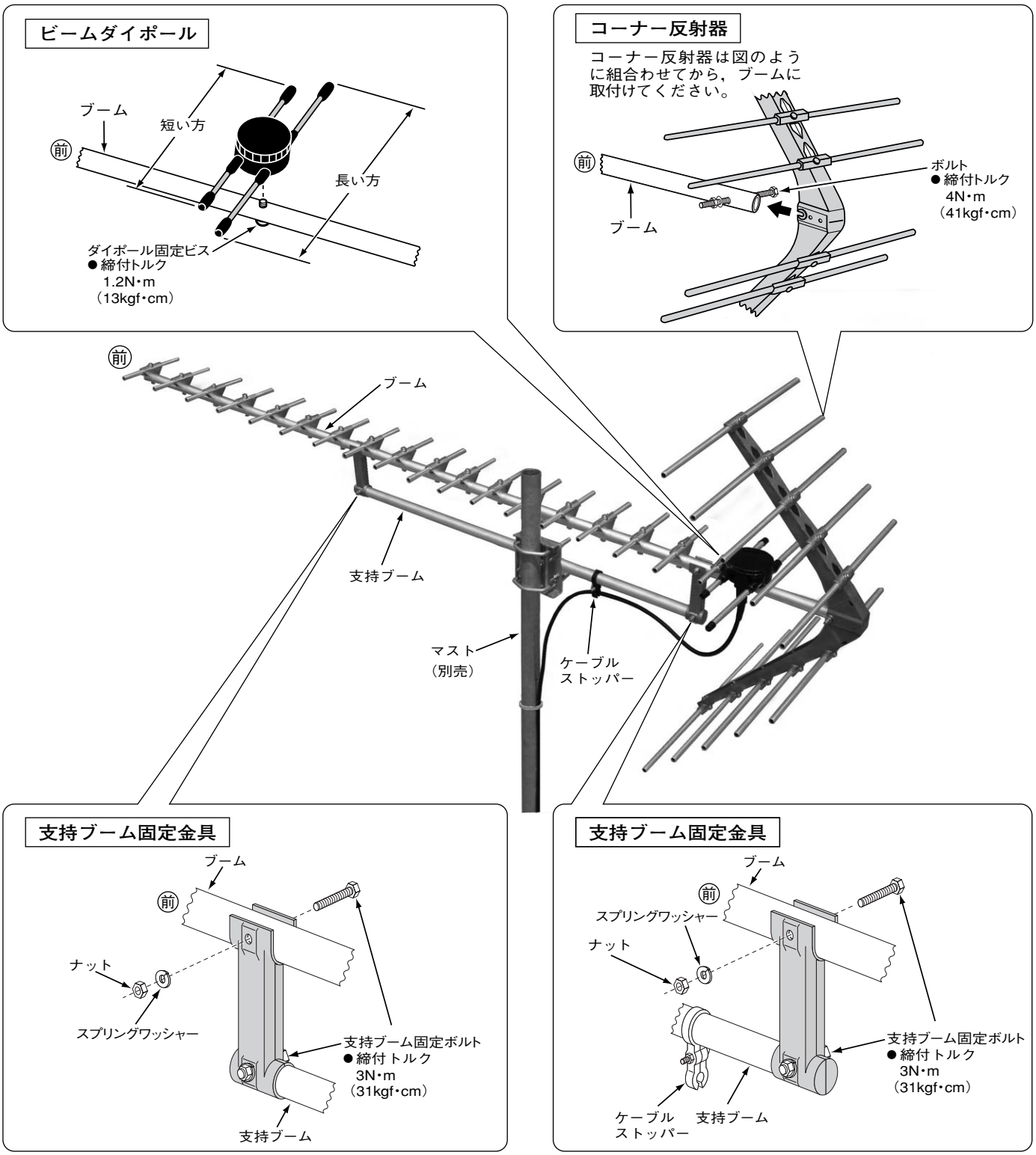
●関連法規

テレビ共同受信システム工事には，下記の法律が適用されます。

●有線電気通信法　●有線テレビジョン放送法

組立方法

水平偏波を受信する場合



支持ブーム取付方向について

支持ブームは，マストから支持ブーム固定金具までの長さの短い側(ケーブルストッパーがついている側)がコーナー反射器側になるように，ブームに取付けてください。コーナー反射器側にしないと，マストに取付けたときに前後の重量バランスが悪くなり，アンテナが破損する原因になります。

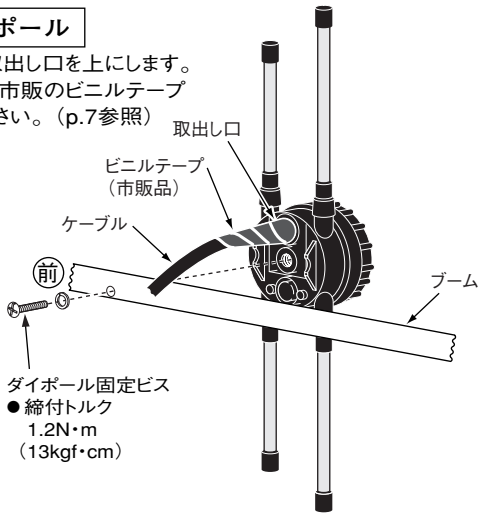
施工説明

組立方法

垂直偏波を受信する場合

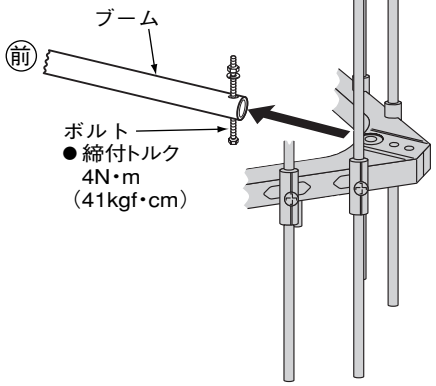
ビームダイポール

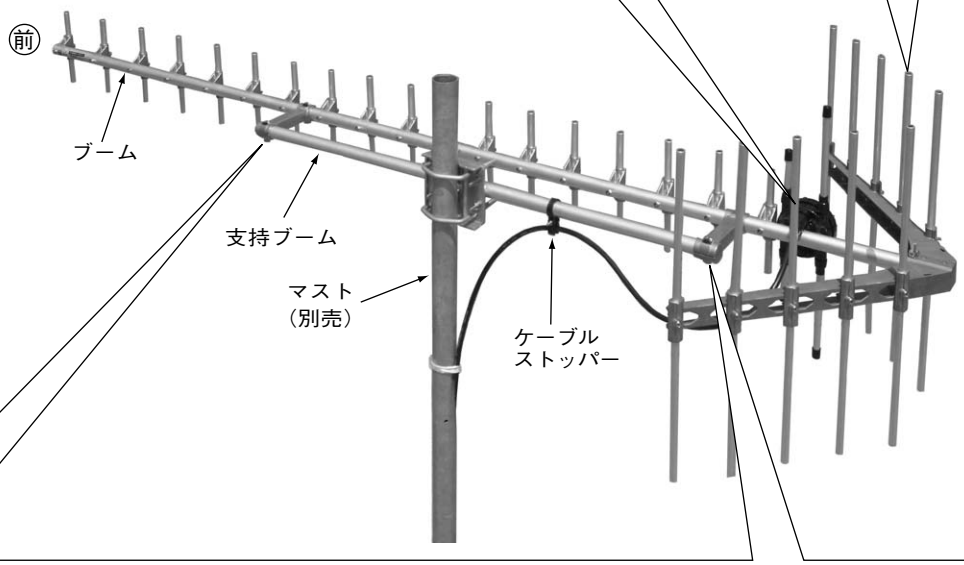
- ケーブルの取出し口を上にします。
- 防水のため，市販のビニルテープを巻いてください。（p.7参照）



コーナー反射器

コーナー反射器は図のように組合わせてから，ブームに取付けてください。





支持ブーム固定金具

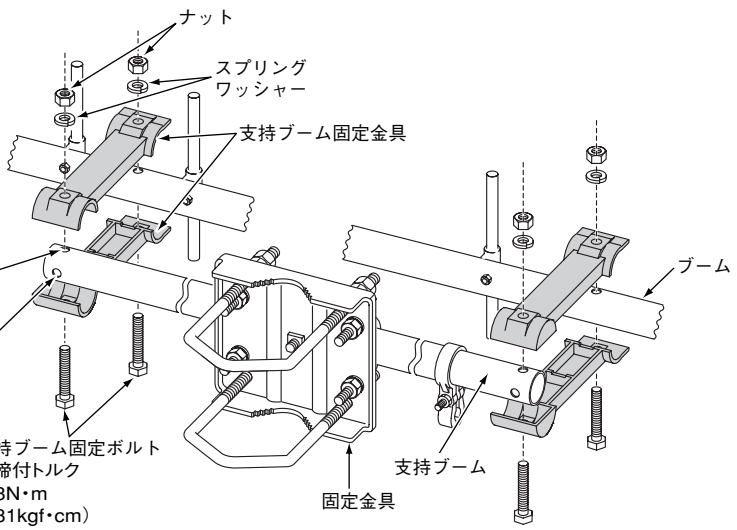
①支持ブームから支持ブーム固定金具を取外します。

固定金具は取外さないでください。

②支持ブームの垂直偏波用取付孔に支持ブーム固定金具を取付けます。

③ブームに支持ブーム固定金具を取付けます。

④支持ブーム固定ボルトを指定のトルクで締付けます。



垂直偏波用取付孔

支持ブーム固定ボルトをこの孔に通してください。

水平偏波用取付孔

この孔は使用しません。

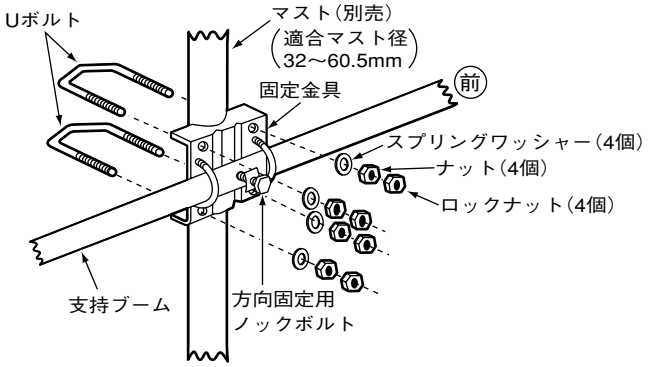
支持ブーム取付方向について

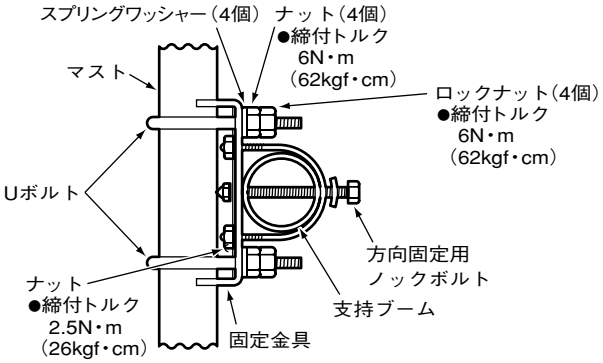
支持ブームは，マストから支持ブーム固定金具までの長さの短い側（ケーブルストッパーがついている側）がコーナー反射器側になるように，ブームに取付けてください。コーナー反射器側にしないと，マストに取付けたときに前後の重量バランスが悪くなり，アンテナが破損する原因になります。

施工説明

マストへの取付方法

① 方向固定用ノックボルトの先端が，わずかにマストに当たる位置までノックボルトを締めてください。
② アンテナの方向調整後，ナット，ロックナットの順に，指定のトルクで締付けてください。
③ 各ナットを締付けたあと，アンテナが回転しないように，方向固定用ノックボルトの先端がマストに食込むまで，ノックボルトを強く締付けてください。



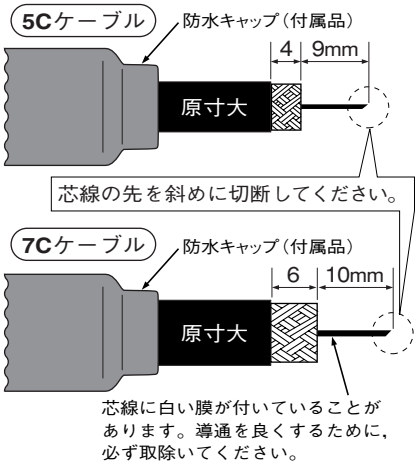


F型コネクター(5C,7Cケーブル用)の取付方法

付属のF型コネクター(**5C**ケーブル用または**7C**ケーブル用)をお使いください。

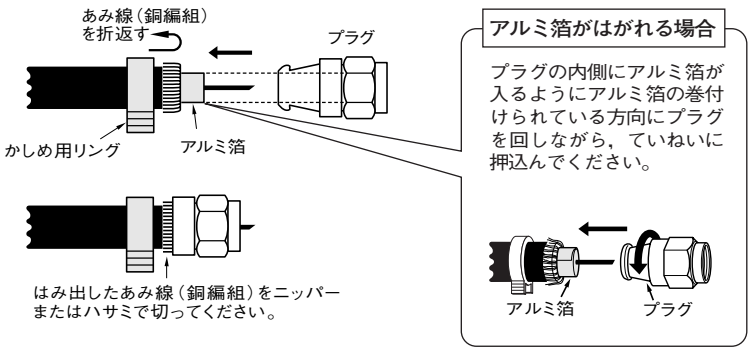
- 接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。
- ケーブルを加工する前に，付属の防水キャップにケーブルを通してください。
- **7C**ケーブルを使用するときは，防水キャップをケーブルの太さに合わせて切ってください。

①ケーブルの加工



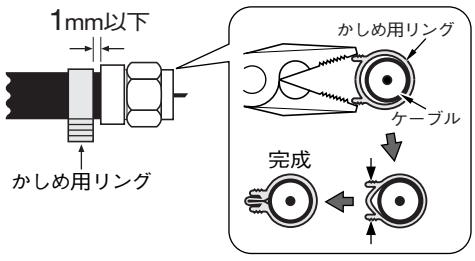
②プラグの取付け

1. かしめ用リングにケーブルを通してください。
2. あみ線(銅編組)を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

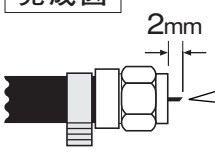


③かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないように，プラグの根元でしっかりと圧着してください。



完成図



芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

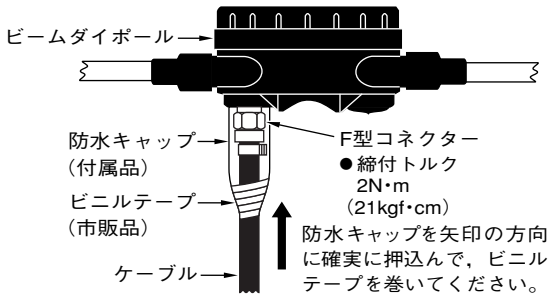
芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

芯線は，まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると，ショートして機器が故障します。

ビームダイポールへの接続

① F型コネクターをビームダイポールにしっかりと接続してから，防水キャップを矢印の方向へ確実に押込んでください。
② 防水キャップからケーブルにかけて，市販のビニルテープを巻いてください。



保証について

無償修理規定

保証期間内に取扱説明書・施工説明書の記載事項にしたがった正常な使用状態で故障した場合，お近くの当社支店・営業所までお申付けください。
この製品の保証期間は，お引渡しの日から3年間です。

保証期間内でも下記の場合，有償修理となります。

① 日本国以外で使用した場合の不具合。

② 住宅用途以外で使用した場合の不具合。

③ ユーザーが適切な使用，維持管理を行わなかったことに起因する不具合。

④ メーカーが定める施工説明書に基づかない施工，専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。

⑤ 建築躯体の変更など，住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合，塗装の色あせなどの経年変化，または，使用にともなう磨耗などにより生じる外観上の現象。

⑥ 海岸付近，温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。

⑦ ねずみ，昆虫などの動物の行為に起因する不具合。

⑧ 火災・爆発事故，落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動など破壊行為による不具合。

⑨ 消耗部品の消耗に起因する不具合。

⑩ 電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

⑪ 瑕疵に起因して住宅部品その他の財物の使用が，できなくなったことによって生じた不具合。

MASter of PROduction
生産の覇者

2K55-932
N-67-4932-3L

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
技術相談　TEL名古屋（052）805-3366
受付時間（土 日 祝日，当社休業日を除く）
9～12時，13～17時
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

沖　縄	(098) 854-2768	岡　山	(086) 252-5800	豊　橋	(0532) 33-1500	前　橋	(027) 263-3767
鹿児島	(099) 812-1200	松　山	(089) 973-5656	静　岡	(054) 283-2220	水　戸	(029) 248-3870
宮　崎	(0985) 25-3877	高　知	(088) 882-0991	松　本	(0263) 57-4625	宇都宮	(028) 660-5008
熊　本	(096) 381-7626	高　松	(087) 865-3666	福　井	(0776) 23-8153	郡　山	(024) 952-0095
長　崎	(095) 864-6001	姫　路	(079) 234-6669	金　沢	(076) 249-5301	仙　台	(022) 786-5060
福　岡㈱	(092) 551-1711	神　戸	(078) 231-6111	新　潟	(025) 287-3155	盛　岡	(019) 641-1500
北九州	(093) 941-4026	大　阪㈱	(06) 6635-2222	横　浜	(045) 784-1422	秋　田	(018) 862-7523
下　関	(0832) 55-1130	京　都	(075) 646-3800	渋　谷㈱	(03) 3409-5505	青　森	(017) 742-4227
広　島	(082) 230-2351	津	(059) 234-0261	青　戸	(03) 3695-1811	札　幌	(011) 782-0711
松　江	(0852) 21-5341	岐　阜	(058) 275-0805	八王子	(042) 637-1699	釧　路	(0154) 23-8466
		名古屋㈱	(052) 802-2233	千　葉	(043) 232-5335	旭　川	(0166) 25-3111
				さいたま	(048) 663-8000	北　見	(0157) 36-6606

JUL., 2006